

# 山崎照幸氏 死去

## ヤマザキマザック会長

82 歳



工作機械大手のヤマ

ザキマザック（愛知県大口町）会長、山崎照幸（やまさき・てるゆき）氏が十五日、心不全のため死去した。八十二歳だった。名古屋市中区出身。葬儀・告別式は近親者で行う。喪主は長男で同社社長

の智久（ともひさ）氏。後日「お別れの会」を開く予定。 関連面

先駆けて米国輸出を開始するなど積極的な海外展開を進め、世界最  
大手の工作機械メーカーに育て上げた。  
二〇〇一年に会長就任。一〇年には、自身が収集した美術品を展示した「ヤマザキマザック美術館」を名古屋市中東区に開設、館長を務めるなど文化事業にも尽力した。

一九四七年、山崎鉄

工所（現ヤマザキマザック）に入社。六二年

に創業者である父、定

吉氏の死去に伴い社長に就任。同年に業界に

者協会（SME）によ

り「SME名誉会員」に選定されるなど、日本の工作機械産業の発展にも貢献した。

# 海外進出道開く

長去 会死 クン ザッ さ マザ 崎山

## 工作機械業界をけん引

十五日に死去したヤマザキマザック(愛知県大口町)会長の山崎照幸氏は、戦後にいち早く海外進出して、日本のものづくりをけん引したトップランナーの一人だった。一方で収集品を展示する美術館を開設するほどの美術愛好家としても知られた。㊦面参照

山崎氏は一九六二年に業界初となる米国輸出を実現し、翌年には海外向けの独自ブランド「MAZAK(マザック)」を考案するなど、七四年には米国ケンタッキー州に生産拠点を設立。「トヨタ自動車よりも早い」(山崎会長)という米国での現地生産だった。自動化・無人化やコンピュータによる数値制御(NC)化などの技術革新も業界に先立って推進した。

八四年、英国のサッチャー首相(当時)が日英首脳会談で「マザックの工場を」と誘致を受けたのを機に同国にも進出。二〇〇一年に会長に退くまで三十九年間、業界の発展に寄与した。

一〇年四月に開設した「ヤマザキマザック美術館」は、四十年近くかけて収集したフランスの絵画や家具を展示。ドラクロワやモネ、ピカソの大作も並ぶが「本物を見せたい」とのこだわりから、絵はガラスをはめずに直接鑑賞できるようにした。さらに山崎氏は、「最後の仕事になる」として岐阜県美濃加茂市的主力工場近くに、

工作機械博物館を建設する計画を進めている。山崎氏は今年五月末、本紙の取材に「一般の人になじみの薄い工作機械の変遷を知ってもらいたい」と述べ、展示予定の古い機械はいつでも動かせる状態に修復していた。

「この前、探していた機械が米国で見つかった」などと展示品への思いを喜々と語る姿からは、工作機械への変わらぬ愛情があふれ

た。山崎氏は今年五月末、本紙の取材に「一般の人になじみの薄い工作機械の変遷を知ってもらいたい」と述べ、展示予定の古い機械はいつでも動かせる状態に修復していた。

「この前、探していた機械が米国で見つかった」などと展示品への思いを喜々と語る姿からは、工作機械への変わらぬ愛情があふれ

た。後に社名にも採用されたこのブランド名は、欧米人が「Y」の発音が苦手なのに配慮して、自身の名字から頭の「YA」を除いて付けられたという。

七四年には米国ケンタッキー州に生産拠点を設立。「トヨタ自動車よりも早い」(山崎会長)という米国での現地生産だった。自動化・無人化やコンピュータによる数値制御(NC)化などの技術革新も業界に先立って推進した。

八四年、英国のサッチャー首相(当時)が日英首脳会談で「マザックの工場を」と誘致を受けたのを機に同国にも進出。二〇〇一年に会長に退くまで三十九年間、業界の発展に寄与した。

一〇年四月に開設した「ヤマザキマザック美術館」は、四十年近くかけて収集したフランスの絵画や家具を展示。ドラクロワやモネ、ピカソの大作も並ぶが「本物を見せたい」とのこだわりから、絵はガラスをはめずに直接鑑賞できるようにした。さらに山崎氏は、「最後の仕事になる」として岐阜県美濃加茂市的主力工場近くに、

工作機械博物館を建設する計画を進めている。山崎氏は今年五月末、本紙の取材に「一般の人になじみの薄い工作機械の変遷を知ってもらいたい」と述べ、展示予定の古い機械はいつでも動かせる状態に修復していた。

「この前、探していた機械が米国で見つかった」などと展示品への思いを喜々と語る姿からは、工作機械への変わらぬ愛情があふれ

た。山崎氏は今年五月末、本紙の取材に「一般の人になじみの薄い工作機械の変遷を知ってもらいたい」と述べ、展示予定の古い機械はいつでも動かせる状態に修復していた。

「この前、探していた機械が米国で見つかった」などと展示品への思いを喜々と語る姿からは、工作機械への変わらぬ愛情があふれ

ていた。(矢野修平)

「お互い切磋琢磨」

オークマ花木社長

工作機械メーカー大手、オークマ(愛知県大口町)の花木義磨社長は「お互い切磋琢磨しながら、日本の工作機械の発展を支えてき

た方。突然の訃報に接し、驚きと同時に大変残念な思いです。特にグローバル展開での功績は大きく、まだまだ活躍されるものと思

っていた」とコメント。

同じく森精機製作所(名古屋市)の森雅彦社長も「工作機械だけでなく、人生の先輩として教わる事が多く、師と敬っていました。非常に残念でさみしいです」とのコメントを出した。

生前親交のあった名古屋商工会議所副会長で、岡谷鋼機の岡谷篤一社長は「世界のヤマザキマザックをつくりあげたその道筋のご努

力とリーダーシップに敬服しております」と惜しんだ。